

## 第4回根室市子ども・子育て会議記録

1 開催日時 平成27年3月19日(木) 午後7時00分～7時45分

2 場 所 根室市 3階 大会議室

3 概 要

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 副市長挨拶

(4) 議事

①根室市子ども・子育て支援事業計画の概要について

(委員)： 前回も要望した件ですが、放課後教室について、実質ニーズがあれば今後対応していただくという事でお話を聞きましたが、現3年生について、今後も利用していきたいというお話を聞きますのが、指導員の数が少なくて難しいということですので、財政的にも厳しいと思いますが、是非積極的に受け止めて指導員の数を増やし利用できるよう検討していただきたいと思います。

(委員)： 児童デイの利用している保護者で、時間が延長できるようになったと話している方がいる。

全貌を理解して話をしているのか、その部分だけを局所的に理解して話しているのかがわからない。

誤解が無いように、これから整備を進めていると私は保護者に説明させていただいたが、そのように受け止めている保護者がいるようだ。

事務局： この政策の目標については、これから5年間で取り組んでいくものであって、来年度すべてできるものではありません。

今後、全庁的に事業を取りまとめ、平成27年度に予算付けされたものもありますので、平成27年度に行うもの、平成27年度以降の行っていくものを整理し、具体的に取り組んでいくものです。

その後に調査していくなかで進捗管理や評価をし、推進につなげていくこととなります。

今後、誤解の無いよう、そのような話しがあった場合はお話していただければと思います。

(委員)： 延長について、説明会の際保護者にはどのような説明したのでしょうか。

事務局： 5時20分を過ぎる場合は、先に連絡をいただければ対応するとお話をさせていただきました。

(委員)： 放課後教室については、色々な壁があると思う。

都会に行けば児童館に行けないお子さんもいて、放課後教室の待機児童のようになっている。

計画に基づいてすすめていただければ根室市の待機しなければならぬ児童は解消されていくと思う。

最大何時まで預かれる等の制限を設けることなど、地域の方や保護者の皆様に説明をしていける体制をしっかりとすることも大切だと思う。

## ②少子化対策・子育て関連の事業について

(委員)： 私立幼稚園の保育料等の無料化について、保育料「等」とは、保育料のほか何かあるのか。幼稚園の場合は、教材費等の保育所ではかからない諸経費がある。それも含めて無料化となるのか。

保護者によってはお金のことを考えて保育所へ入るお子さんもいる。そうなると、私立幼稚園は厳しい状況に追い込まれてしまうと思っている。

事務局： 幼稚園については、これから制度設計を行うこととなっている。

市から、幼稚園へ無料にした経費を補助金として出すことが検討されている。

保育料「等」については入園料になります。

事務局： 幼稚園の奨励金を出すには、税情報の申告が必要となることから、年度初めには算出することは出来ないと聞いている。

(委員)： 出産支援助成金については、交通費・宿泊費が助成されているがそれが拡充されるという事か、または別で支援金が出るという事なのか。

事務局： 今までの制度の内容としては、釧路根室管内での分娩についての交通費として助成していた。

拡充の内容としてですが、内訳として、出産前については、健診も受けなければならず、また、出産後1ヶ月健診も受けなければならない。

また、悪天候が続く場合は、出産前に釧路へ行かなければならないなど、様々な状況があることから、1人1回の分娩について定額で3万円を支給することとした。

今までの交通費の支給とは別に3万円を支給することではなく、定額で3万円支給することとなります。

(委員)： あくまでも、これを市民の方々にいかに広めていくかが大事となると思う。

例えば、幼稚園の保育料無料となった場合など、どこに行けばいいのかわからないことがあるが、子育てに関わる窓口が一本化となることで、スムーズに流れるようになると思う。

スタート時は様々な問題も発生すると思うが、一つずつクリアしていくことでより良くなると思う。

現在、中標津町等でも子育て支援課というのができているので、そういうところを参考にしていければ事業計画もうまくいくのではないかと思います。

## (5) 閉会